

百日咳に注意しましょう！

子どもでも大人でも感染が増えています。
学校や職場などの集団や、家族内で感染が広がる人が多いです。



特有の症状は？

けいれん性の咳発作

- 短い連続的な咳
- 息を吸う際のヒューという笛音
- 咳込みによる嘔吐

など

約2週間
続いた後

初めは

風邪のような症状。

鼻水・くしゃみ・
咳・微熱 など

乳児は要注意！

1歳未満の乳児（特に生後6か月未満）では無呼吸発作などをおこし重症化することもあります。

治療には抗菌薬！

抗菌薬をのむことが必要です。
なるべく早期に飲み始めることが有効です。

- 長びく咳や特有の咳症状（上記）が出ている場合には、医療機関を受診しましょう。
- 百日咳の患者が身近にいる場合（同じ学校・職場、家族など）は、その旨を医師に伝えましょう。
- 咳エチケットを守りましょう。